

第 35 期第 2 回（令和 7 年度第 1 回）

横浜市児童福祉審議会 障害児部会

日時：令和 7 年 11 月 21 日（金）午後 6 時 00 分～

場所：横浜市庁舎 18 階なみき 6～8

次 第

1 開会あいさつ

2 議題

（1）議事の公開等について

（2）障害児通所支援事業 主として重症心身障害児を対象とした事業所の整備補助金について

3 報告事項

（1）第 5 期横浜市障害者プランの策定について

4 その他

【配付資料】

資料 1：横浜市児童福祉審議会条例

資料 2：横浜市児童福祉審議会 障害児部会委員名簿

資料 3：障害児通所支援事業主として重症心身障害児を対象とした事業所の整備補助金について

資料 4：第 5 期横浜市障害者プランの策定について

○横浜市児童福祉審議会条例

平成12年2月25日

条例第5号

横浜市児童福祉審議会条例をここに公布する。

横浜市児童福祉審議会条例

(趣旨等)

第1条 この条例は、児童福祉法(昭和22年法律第164号)第8条第3項及び地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第174条の26第3項の規定に基づき本市に設置する児童福祉に関する審議会その他の合議制の機関に関し、必要な事項を定めるものとする。

2 前項の合議制の機関の名称は、横浜市児童福祉審議会(以下「審議会」という。)とする。

(委員の任期)

第2条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第3条 委員長は、審議会を代表し、会務を総理する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第4条 審議会の会議は、委員長が招集する。

2 委員長は、委員の4分の1以上が招集を請求したときは、審議会の会議を招集しなければならない。

3 審議会の会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

4 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(庶務)

第5条 審議会の庶務は、こども青少年局において処理する。

(平17条例117・一部改正)

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、委員長が審議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日において、審議会の委員又は臨時委員に任命されている者に係る任期は、平成12年10月31日までとする。

附 則(平成17年12月条例第117号)抄

(施行期日)

1 この条例は、規則で定める日から施行する。

(平成18年2月規則第9号により同年4月1日から施行)

横浜市児童福祉審議会 障害児部会委員名簿

(五十音順、敬称略)

| 現職名 | 氏名 |
|---|-------|
| 社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団 横浜市総合リハビリテーションセンター 発達支援部 担当部長 | 大園 啓子 |
| 社会福祉法人ル・プリ くるみ学園 施設長 | 坂本 耕一 |
| 横浜障害児を守る連絡協議会 会長 | 森 佳代子 |

第 5 期 横 浜 市 障 害 者 プ ラ ン の 策 定 に つ い て

「第 4 期 横 浜 市 障 害 者 プ ラ ン」は、令 和 3 年 度 ～ 8 年 度 の 6 年 間 を 計 画 期 間 と し て い ます。

計 画 期 間 の 終 了 に 先 立 ち、令 和 7 年 度 か ら、「第 5 期 横 浜 市 障 害 者 プ ラ ン (令 和 9 年 度 ～ 14 年 度)」の 策 定 に 取 り 組 み ます。

つ き ま し て は、策 定 に 向 け た 取 組 と スケ ジ ュ ー ル を 御 報 告 し ます。

1 障 害 者 プ ラ ン の 概 要

「横 浜 市 障 害 者 プ ラ ン」は、「障 害 者 計 画」、「障 害 福 祉 計 画」及 び「障 害 児 福 祉 計 画」の 3 つ の 法 定 計 画 を 一 体 的 に 策 定 し た 計 画 で す。

・ 障 害 者 計 画

障 害 者 基 本 法 に 基 づ き、本 市 に お け る 障 害 者 に 関 す る 基 本 的 な 施 策 の 方 向 性 及 び そ の 実 現 の た め に 必 要 な 個 別 の 事 業 等 を 定 め る 計 画

・ 障 害 福 祉 計 画、障 害 児 福 祉 計 画

円 滑 に サ ー ビ ス 提 供 が 進 む よ う、障 害 福 祉 に お け る サ ー ビ ス ご と に 必 要 な 利 用 の 見 込 み 量 等 を 定 め る 計 画 と し て、障 害 者 総 合 支 援 法 ・ 児 童 福 祉 法 に 基 づ く 計 画

【参 考】第 5 期 横 浜 市 障 害 者 プ ラ ン の 構 造

○ 計 画 期 間：令 和 9 年 度 (2027 年 度) か ら 令 和 14 年 度 (2032 年 度) ま で。

○ 位 置 付 け：第 4 期 障 害 者 プ ラ ン と 同 様、「障 害 者 計 画」「障 害 福 祉 計 画」「障 害 児 福 祉 計 画」の 3 つ の 法 定 計 画 を 一 体 的 に 策 定。

| 第 5 期 横 浜 市 障 害 者 プ ラ ン | | | | | |
|--|--------------------------|--------------------------|--|--------------------------|--------------------------|
| 令 和 9 年 度 (2027 年 度) | 令 和 10 年 度 (2028 年 度) | 令 和 11 年 度 (2029 年 度) | 令 和 12 年 度 (2030 年 度) | 令 和 13 年 度 (2031 年 度) | 令 和 14 年 度 (2032 年 度) |
| 障 害 者 計 画 (= 施 策 の 方 向 性 及 び 個 別 の 事 業 等 を 定 め る 計 画) | | | | | |
| 障 害 福 祉 計 画 (= サ ー ビ ス 利 用 の 見 込 み 量 等 を 定 め る 計 画) | | | 障 害 福 祉 計 画 (= サ ー ビ ス 利 用 の 見 込 み 量 等 を 定 め る 計 画) | | |
| 障 害 児 福 祉 計 画 (= サ ー ビ ス 利 用 の 見 込 み 量 等 を 定 め る 計 画) | | | 障 害 児 福 祉 計 画 (= サ ー ビ ス 利 用 の 見 込 み 量 等 を 定 め る 計 画) | | |

見 直 し

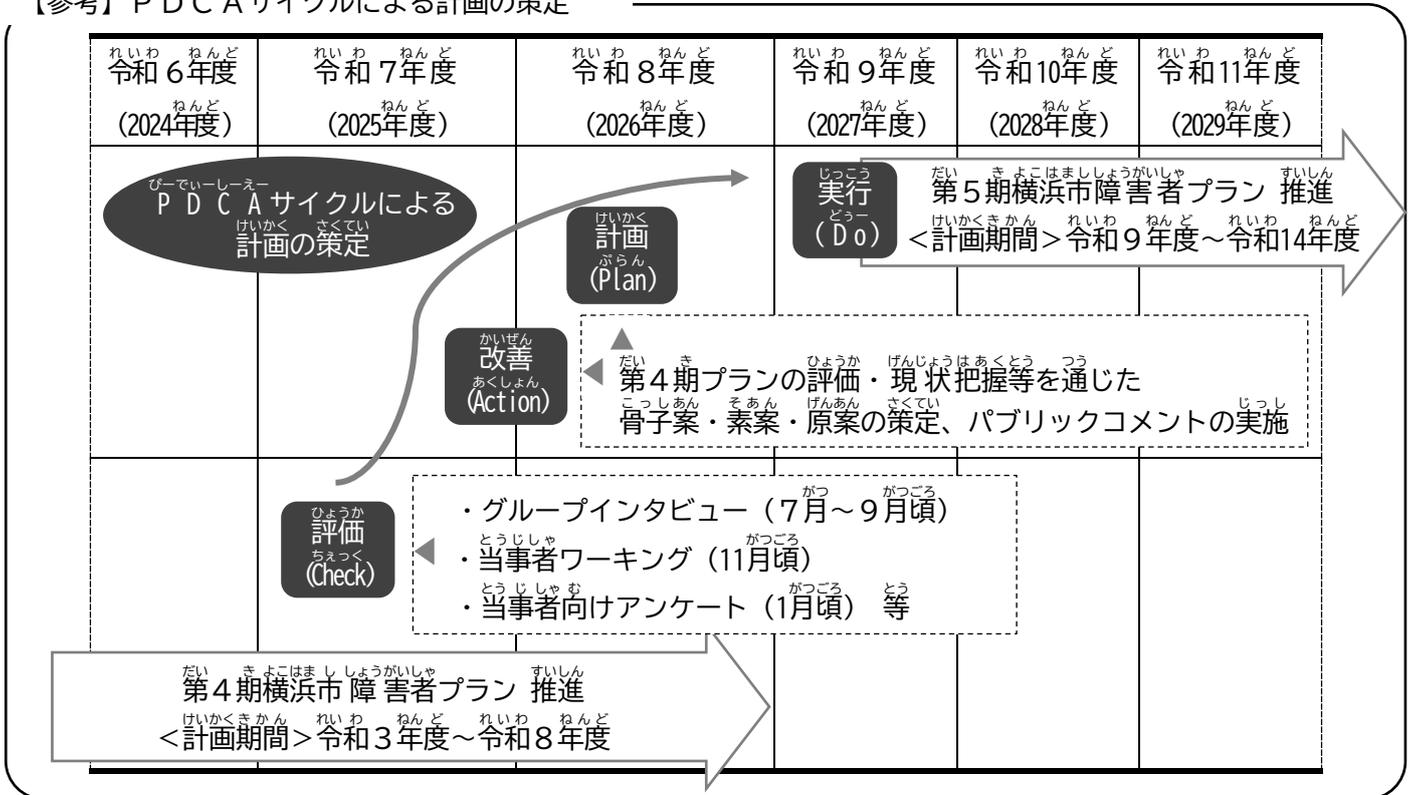
2 障害者プラン策定の進め方

策定にあたっては、「PDCAサイクル」に基づき、第4期横浜市障害者プラン等に対する「評価（Check）」を行い、そのうえで、「改善（Action）」「計画策定（Plan）」に繋げ、「計画推進（Do）」を目指します。

その中で、「グループインタビュー」「当事者策定検討会」「当事者向けアンケート」「パブリックコメント（市民意見募集）」等を実施し、障害当事者や家族、障害児・者関係団体、事業者等市民の皆様から御意見をいただきながらともに作りあげていきたいと考えています。加えて、専門的な見地から幅広い視点での協議を行うため、横浜市障害者施策推進協議会の専門委員会である障害者施策検討部会※を中心に、検討を進めていきます。

※令和7年度は3回程度、開催予定です。

【参考】PDCAサイクルによる計画の策定



(1) グループインタビュー（7月～9月頃）

6月から9月にかけて、当事者や家族、障害関係団体等に対して、現状やニーズを把握するためのインタビューを行いました。（実施回数：計37回）

(2) 当事者策定検討会について

当事者同士で第5期プランの構成や内容について意見交換や検討を行います。

第1回：令和7年11月22日（土曜日）10時～12時

第2回：令和8年2月21日（土曜日）10時～12時（予定）

※参加者：36人程度（身体障害児・者12人、知的障害児・者12人、精神障害児・者12人）
 年代ごと（①10歳未満・10・20代、②30・40・50代、③60代以上の3つに分け～③×2グループ、計6グループ）に分けて実施します。

(3) 当事者向けアンケート

令和8年1月頃に、本市の各障害者手帳所持者の10%程度（約18,000人）の方たちに対して、無作為抽出によるアンケートを実施します。

なお、質問項目については、当事者策定検討会・横浜市障害者施策推進協議会・障害者施策検討部会で頂戴した御意見等を参考にいたうえで作成します。

3 今後のスケジュール（予定）

| 日程 | 内容 |
|---------|----------------------------|
| 令和7年度 | |
| 11月～2月頃 | 当事者策定検討会の実施 |
| 1月頃 | 当事者向けアンケートの実施 |
| 3月頃 | 骨子案の検討開始 |
| 令和8年度 | |
| 6月頃 | 素案の検討開始 |
| 9月頃 | 素案に対するパブリックコメント（市民意見募集）の実施 |
| 12月頃 | 原案の策定 |
| 3月頃 | 第5期横浜市障害者プランの完成 |

※検討の状況により、時期等に変更が生じる場合があります。

第5期横浜市障害者プラン作成のための当事者向けアンケート

お子様の保護者を含め、ご本人以外の方がアンケートを書くとときは、ご本人の意志をご確認いただきながら、また、ご本人の状況を正確に御記入ください。
ご本人の意見表明の機会の確保に御協力をお願いします。

横浜市電子申請システム

からも、回答ができます。

音声読み上げにも対応

しています。是非ご利用ください。

にじげん
二次元
コード

はじめに、このアンケートを記入される方についておたずねします

問1 このアンケートはどなたが記入されますか。(○は1つだけ)

1. ご本人
2. ご家族
3. 支援者(施設・医療機関の職員等)
4. 成年後見人等
5. その他()

問1で2番から5番を選んだ方にかがいます。

問1-1 本人以外の方が記入するのは、どのような状況からですか。(○は1つだけ)

1. 障害状況により、本人が書くことができない(身体の障害により、字を書くことができないなど)
2. 本人の意思表示が難しい
3. 未成年で、意思表示が難しい
4. その他

この後の質問で、「あなた」とは障害者本人のことで。

あなたやあなたのご家族のことについておたずねします

問2 あなたの年齢

さい
歳

問3 あなたは現在どこで暮らしていますか。(○は1つだけ)

1. 自宅(親など家族と同居)
2. 自宅(一人暮らし)
3. グループホーム
4. 障害児・者の入所施設(児童養護施設を含む)
5. 高齢者施設、高齢者向け住宅
6. 病院(入院中)

とい ばん えら かた
問3で1番を選んだ方にうかがいます。

とい 3-1 じたく く ばあい いっしょ く ひと ふく なんにん
問 3-1 自宅で暮らしている場合、一緒に暮らしている人はあなたを含めて何人ですか。
(○は1つだけ)

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|---------|
| 1. 2人 | 2. 3人 | 3. 4人 | 4. 5人 | 5. 6人以上 |
|-------|-------|-------|-------|---------|

とい 3-2 いっしょ く かた
問 3-2 あなたと一緒に暮らしている方すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | | | |
|--------|--------------|---------|-------|
| 1. 妻や夫 | 2. 父親 | 3. 母親 | 4. 息子 |
| 5. 娘 | 6. 兄弟・姉妹 | 7. 祖父 | 8. 祖母 |
| 9. 孫 | 10. 友人・知人・仲間 | 11. その他 | |

とい 4 げんざい く なにく
問4 あなたが現在暮らしているのは何区ですか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|---------|---------|----------|--------|
| 1. 鶴見区 | 2. 神奈川区 | 3. 西区 | 4. 中区 |
| 5. 南区 | 6. 港南区 | 7. 保土ヶ谷区 | 8. 旭区 |
| 9. 磯子区 | 10. 金沢区 | 11. 港北区 | 12. 緑区 |
| 13. 青葉区 | 14. 都筑区 | 15. 戸塚区 | 16. 栄区 |
| 17. 泉区 | 18. 瀬谷区 | 19. 市外 | |

とい 5 しゅうにゆうげん なん
問5 あなたの収入源は何ですか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|-------------|-----------|----------|---------|
| 1. 給料・工賃 | 2. 年金 | 3. 手当 | 4. 生活保護 |
| 5. 家族等からの援助 | 6. 預貯金・資産 | 7. 収入はない | 8. その他 |

とい 6 じしん ねんしゅう ねんきん てあて せいかつ ほご ひ かぞくとう えんじょ ふく
問6 あなたご自身の年収をおたずねします。(年金、手当、生活保護費、家族等からの援助も含めて)
本人が18歳未満の児童の場合、主に生計を維持する保護者の方についてお答えください。(○は1つ
だけ)

- | | | |
|--------------------|---------------------|-------------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50万円以上100万円未満 | 3. 100万円以上200万円未満 |
| 4. 200万円以上300万円未満 | 5. 300万円以上400万円未満 | 6. 400万円以上500万円未満 |
| 7. 500万円以上1000万円未満 | 8. 1000万円以上1500万円未満 | 9. 1500万円以上 |
| 10. 不明 | 11. 収入はない | |

身体障害手帳をお持ちの方は問8、愛の手帳をお持ちの方は問9、精神障害手帳をお持ちの方は問10、をお答えください。複数にあてはまる方は、それぞれお答えください。

問7 あなたは「身体障害者手帳」をお持ちですか。お持ちの方は、「身体障害者手帳」に記載された障害の程度をお答えください。(○は1つだけ)

1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 4級 5. 5級 6. 6級

問7-1 「身体障害者手帳」をお持ちの方は、記載されている項目に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 視覚障害 2. 聴覚・平衡機能障害
 3. 音声・言語機能又はそしゃく機能障害
 4. 肢体不自由(上肢・下肢・体幹・脳原生運動機能障害) 5. 内部機能障害

問7-1-1 「内部機能障害」の方は、障害の種別に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 心臓機能 2. 腎臓機能 3. 呼吸器機能
 4. ぼうこう又は直腸機能 5. 小腸機能 6. 免疫機能
 7. 肝臓機能

問7-2 身体障害者手帳を取得した年齢についてお答えください。(○は1つだけ)

1. 0歳～5歳 2. 6歳～12歳 3. 13歳～18歳 4. 19歳～29歳
 5. 30歳～39歳 6. 40歳～64歳 7. 65歳以上

問7-2-1 障害の発症はいつですか。(○はひとつ)

1. 生まれつき(先天性) 2. 中途(病気や事故)

問8 あなたは「愛の手帳」をお持ちですか。お持ちの方は、「愛の手帳」に記載された障害の程度をお答えください。(○は1つだけ)

1. A1 2. A2 3. B1 4. B2

問8-1 あなたが「愛の手帳」を取得した年齢についてお答えください。(○は1つだけ)

1. 0歳～5歳 2. 6歳～12歳 3. 13歳～18歳 4. 19歳～29歳
 5. 30歳～39歳 6. 40歳～64歳 7. 65歳以上

問9 あなたは「精神障害者保健福祉手帳」をお持ちですか。お持ちの方は、「精神障害者保健福祉手帳」に記載された障害の程度をお答えください。(○は1つだけ)

1. 1級 2. 2級 3. 3級

問9-1 精神障害者保健福祉手帳を取得した年齢についてお答えください。(○は1つだけ)

1. 0歳～5歳 2. 6歳～12歳 3. 13歳～18歳 4. 19歳～29歳
5. 30歳～39歳 6. 40歳～64歳 7. 65歳以上

難病の方は問10、医療的ケアを受けている方は問11をお答えください。あてはまらない方は問12へ

問10 「難病」の診断を受けている方にお尋ねします。診断を受けた年齢はいつですか。(○は1つだけ)

1. 0歳～5歳 2. 6歳～12歳 3. 13歳～18歳 4. 19歳～29歳
5. 30歳～39歳 6. 40歳～64歳 7. 65歳以上

問11 医療的ケア※等を必要としている方にお尋ねします。必要としている医療的ケア等に○をつけてください。(○はいくつでも) ※医療的ケア…家族や看護師が日常的に行っている医療的な生活援助行為

- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1. 気管切開の管理 | 2. 人工呼吸器管理 |
| 3. 在宅酸素療法 | 4. 気管内の吸引 |
| 5. ロ・鼻・咽頭・喉頭・カニューレ気管内吸引 | |
| 6. 経鼻経管栄養 | 7. 経管栄養(胃ろう・腸ろう) |
| 8. ネブライザー(噴霧吸入器)吸入 | 9. 経口摂取介助 |
| 10. 中心静脈栄養 | 11. 点滴 |
| 12. 血糖管理(血糖測定・インシュリン注射など) | |
| 13. 導尿 | |
| 14. 排便管理(摘便・ストマなど) | 15. 腹膜透析 |
| | 16. その他 |

以下の質問は、全員がお答えください。

問12 あなたの障害支援区分について、教えてください。(○は1つだけ)

1. 区分1 2. 区分2 3. 区分3 4. 区分4 5. 区分5
6. 区分6 7. 受けていない 8. 18歳未満のため、障害支援区分の対象外である

ふだんの生活で困っていること、これからの困りごとについておたずねします

問13 あなたは、日常生活に介助を必要としますか。介助を必要とする項目すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|-------------|-------------------------|---------|
| 1. 食事をする | 2. トイレを使う | 3. 入浴する |
| 4. 衣服の着脱をする | 5. 家の中を移動する | 6. 外出する |
| 7. 買い物をする | 8. 家事(食事の支度、洗濯、掃除など)をする | |
| 9. その他 | 10. 介助を必要としない | |

問14 あなたは、自分だけでまわりの人に意思を伝えることができますか。(○は1つだけ)

- | |
|------------------------------|
| 1. 誰とでも意思を伝えることができる |
| 2. 家族やごく身近な人になら、意思を伝えることができる |
| 3. 意思を伝えることは難しい |
| 4. 意思を伝えることができない |

問14-1 あなたはどのような方法で意思を伝えていきますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------------------------|--------------|-----------------|
| 1. 音声言語 | 2. 手話言語 | 3. スマートフォンやパソコン |
| 4. 点字 | 5. 筆談(ボード含む) | 6. 表情やジェスチャー |
| 7. 日常生活用具・補装具(重度障害者用意思伝達装置)等 | | |

問15 あなたは生活の中で、どのようなことで困ることがありますか。困ったときにどこに相談しますか。

| 生活の中で困ること | 困りごとの有無 (それぞれに○はひとつ) | | | 困ったときの相談先 (それぞれに○はいくつでも) | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|-------------------------|-------------|---------|--------------------------|----|--------------------|------------------|--------|-------------|---------------|---------------------|------|---------|----------|----|-----------|------------|-----|
| | 困ることはない | 困ることはほとんどない | 困ることがある | 家族 | 友人 | 近所の人や自治会・町内会、民生委員等 | 支援者(医療機関・施設等の職員) | 成年後見人等 | 当事者団体・親の会など | 区役所(福祉保健センター) | 基幹相談支援センター・生活支援センター | 計画相談 | 地域ケアプラザ | 地域療育センター | 学校 | 相談先がわからない | 相談する相手がいない | その他 |
| 【意思疎通が難しい】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 自分の意志が相手に伝わらない | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 2. 周囲の理解が足りない | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 3. 役所や病院、銀行などの手続きが難しい | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 【外出や過ごし方に不安がある】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4. 外出が困難 | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 5. 余暇などを過ごす場や機会がない | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 6. 外出する際、障害に配慮した場所が少ない | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 7. 一人で過ごすのが不安 | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 【服薬や金銭等の管理に不安がある】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8. 服薬の管理が難しい | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 9. 金銭の管理が難しい | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 【学校・就業の場に不満がある】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10. 利用している施設に不満がある | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 11. 希望する就労の場がない | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 12. 学校や施設、仕事の場が遠方で不便 | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 【交流できる人や場が少ない】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13. 気の合う人と出会う場がない | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 14. 近所で知り合いがいない | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 【情報・制度・サービスに不満がある】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15. 情報入手しにくい | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16. 制度やサービスがわかりにくい | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 17. 必要な介助が受けられない | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 18. 希望する学校や施設を利用できない | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 【継続的な支援体制に不安がある】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19. 進学・就職の際に情報が引き継がれない | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 20. 主治医が変わる際に情報が引き継がれない | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 21. 支援者が変わる際に情報が引き継がれない | ア | イ | ウ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |

とい ふだん せいかつ がいしゆつ ととき がいしゆつ おも ととき こま
問16 普段の生活で外出する時や、外出したいと思う時に困ることはどのようなことですか。

(○はいくつでも)

【バリアフリー・ユニバーサルデザイン】

- | | |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1. 道路や駅に階段や段差が多い | 2. 道路に自転車や看板などの障害物が多い |
| 3. 駅や道路を利用する施設の表示がわかりにくい | 4. バスや電車の乗り降りが困難・不便 |
| 5. 点字ブロックや音の出る信号機がない | |
| 6. 利用する建物の設備(トイレ・エレベータなど)の不備・少ない | |

【交通機関】

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 7. 交通機関の利用に危険を感じる | 8. 利用できる交通機関が少ない |
| 9. 車などに危険を感じる | 10. 乗務員の障害に対する配慮が足りない |

【周囲の環境(心のバリアフリー)】

- | | |
|------------------|-----------------|
| 11. 人の目が気にかかる | 12. いじめや意地悪がこわい |
| 13. 余計な世話をやく人がいる | |

【その他】

- | | | |
|-------------|---------|-------------|
| 14. 介助者がいない | 15. その他 | 16. 困ることはない |
|-------------|---------|-------------|

とい げんざい しょうがいふくし じょうほう だれ じょうほう にゆうしゆ
問17 現在、障害福祉にかかわる情報について、どこから(誰から)情報を入手していますか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|--|-----------------|-------------------|--------------|
| 1. 家族 | 2. 友人 | 3. 近所の人や自治会・町内会の人 | 4. 民生委員・児童委員 |
| 5. 成年後見人等 | 6. 当事者団体・親の会など | 7. 区役所(福祉保健センター) | |
| 8. 支援者(医療機関・施設・通所先等の職員・地域活動ホームなどの通所先を含む) | | | |
| 9. 基幹相談支援センター・生活支援センター | 10. 後見的支援室 | 11. 計画相談事業所 | |
| 12. 地域ケアプラザ | 13. 地域療育センター | 14. 学校 | |
| 15. 広報よこはま・横浜市ホームページ | 16. インターネット・SNS | | |
| 17. テレビ・ラジオなどのメディア | 18. 新聞・雑誌などの書籍 | 19. 障害福祉のあんない | |
| 20. どこからも入手していない | | | |

とい とい ばしよ ひと にゆうしゆ じょうほう こま
問17-1 問17の場所や人から入手した情報について、困ったことはありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------------------|---------------|
| 1. 特に困ったことはない | 2. もう少し情報が欲しい |
| 3. 入手した情報だけでは、どうすれば良いかわからない | |
| 4. 情報の種類や量が多すぎて、自分に必要な情報を見つけない | |

とい しょうらい ねんご ぶあん ぶあん かん つぎ なか えら
 問18 あなたは将来(6年後)に不安がありますか。とくに不安を感じることを次の中から3つまで選んで○をつけてください。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 介助してくれる人がいるか | 2. 一緒に暮らす家族がいるか |
| 3. 学校など希望する進路に進めるか | 4. 働く場があるか |
| 5. 十分な収入があるか | 6. 趣味や生きがいを持てるか |
| 7. 生活する上で必要な情報が入手できるか | 8. 健康や体力が保てるか |
| 9. 住める場所があるか | 10. 災害時に安全が確保できるか |
| 11. その他 | 12. 不安はない |

とい しょうらい ねんご りそ しゃかい せいかつ かんが とく じゅうよう おも
 問19 将来(6年後)の理想の社会や生活を考えたとき、あなたが特に重要と思うものに3つまで○をつけてください。(○は3つまで)

※障害者プランの計画期間が6年間のため、6年後の近い将来についてお聞きします。

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 1. 必要などときに十分な介助が受けられる | 2. 施設が整備されている |
| 3. 介助に必要な経済面での支援が受けられる | 4. 困ったときの相談体制が整っている |
| 5. 自分に適した学校や就職が選択できる | 6. 街の中が障害者にとって安全で快適である |
| 7. 安心して住めるところがある | 8. 健康管理や治療・リハビリを受けやすい |
| 9. 旅行などの外出が気兼ねなくできる | 10. 周囲の人が理解してくれる |
| 11. 災害時に安全が確保できる | 12. 趣味や生きがいを持てる |
| 13. 障害のある人となない人が共に交流する機会が多くある | 14. その他 |

とい しょうらい ねんご せいかつ かんが
 問20 あなたは将来(6年後)どこで生活したいと考えますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|------------------------|------------|-------------|
| 1. 自宅 | 2. グループホーム | 3. 障害者の入所施設 |
| 4. 特別養護老人ホームなど高齢者の入所施設 | 5. その他 | |

問20-1 将来(6年後)どなたと暮らしたいですか。(○はいくつでも)

- | | | | | |
|---------------|--------|------|------|----------|
| 1. 一人 | 2. 妻や夫 | 3. 子 | 4. 親 | 5. 兄弟・姉妹 |
| 6. 友人・知人・仲間など | 7. その他 | | | |

ちい き せいかつじょうきょう
あなたの地域での生活状況についておたずねします

と
問21 あなたが普段通っている場所について教えてください。(○はいくつでも)

みしゅうがく さい かた
●未就学(おおむね6歳まで)の方

- | | | |
|-------------------------|------------------|----------|
| 1. 地域子育て支援拠点、親と子のつどいの広場 | 2. 幼稚園 | 3. 保育所 |
| 4. 地域療育センター | 5. 児童発達支援事業所 | 6. 地域訓練会 |
| 7. その他 | 8. 特に通っているところはない | |

がくれい き さい かた
●学齢期(おおむね18歳まで)の方

- | | |
|--|-------------------|
| 9. 小・中学校等の一般学級 | 10. 小・中学校等の個別支援学級 |
| 11. 小・中学校の特別支援学校 | 12. 特別支援学校高等部 |
| 13. 一般高校のうちインクルーシブ校や個別支援学級、定時制、フリースクールなど | |
| 14. 12.13.以外の高等学校 | 15. 専門学校・大学・大学院 |
| 16. ハートフルフレンド・ハートフルルーム・ハートフルスペース | |
| 17. その他 | 18. 特に通っているところはない |

せいねんき さいいじょう かた
●青年期(おおむね18歳以上)以降の方

- | | | |
|------------------------------------|---------------|--------------|
| 17. 専門学校・大学・大学院 | 18. 自営業 | 19. 会社・役所 |
| 20. 就労移行支援・生活介護・地域活動ホーム等の福祉サービス事業所 | | |
| 21. 地域活動支援センター(作業所) | 22. デイケア(病院等) | 23. 生活支援センター |
| 24. 職業訓練校 | 25. 生活教室(区役所) | 26. その他 |
| 27. 特に通っているところはない | | |

つぎ せつもん と
※次からの設問(問21-1~問21-7)は、最も多く通っているところについてお答えください。

と
問21-1 利用の回数は、週に何回ですか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|---------|-----------|---------|--------|
| 1. 週に1日 | 2. 週に2~4日 | 3. 週に5日 | 4. その他 |
|---------|-----------|---------|--------|

と
問21-2 通園・通学・通勤・通所には片道でどのくらいの時間がかかりますか。最も多く通っているところについてお答えください。(○は1つだけ)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 30分以内 | 2. 1時間以内 | 3. 2時間以内 | 4. 2時間以上 |
|----------|----------|----------|----------|

と
問21-3 通園・通学・通勤・通所に送迎がありますか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|-------------|----------|--------------|---------|
| 1. 送迎なし(一人) | 2. 家族の送迎 | 3. 通所先・学校の送迎 | 4. ヘルパー |
| 5. その他 | | | |

問21-4 現在、通園・通学・通勤・通所のときには、何を利用していますか。(○はいくつでも)

- | | | | | |
|---------|---------|--------|-------|---------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バス | 4. 電車 | 5. 送迎バス |
| 6. 自家用車 | 7. ヘルパー | 8. その他 | | |

問21-5 今後、通園・通学・通勤・通所のときには、できれば何を利用したいですか。(○はいくつでも)

- | | | | | |
|---------|---------|--------|-------|---------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バス | 4. 電車 | 5. 送迎バス |
| 6. 自家用車 | 7. ヘルパー | 8. その他 | | |

問21-6 主に利用している学校、仕事の間、施設(問21の回答)には満足していますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------------|-------------|-----------|
| 1. とても満足している | 2. まあ満足している | 3. 普通だと思う |
| 4. 改善してほしい部分がある | 5. 不満である | |

問21-7 問21-6で回答した理由を教えてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 施設の設備 | 2. 支援者の対応 | 3. 人間関係 |
| 4. 活動内容 | 5. 施設の立地 | 6. その他 |

問21-8 問21で「特に通っているところはない」と答えた方は、通っていない理由を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1. どこにも通いたくないと思っているから | 2. 在宅で、家事・育児・介護をしているから |
| 3. 在宅で、仕事・勉強をしているから | 4. 趣味などの活動をしているから |
| 5. 就職活動をしているから | 6. どこかに通いたいが、空きがない |
| 7. どこかに通いたいが、近くにない | 8. どこかに通いたいが、参加したい活動がない |
| 9. どこかに通いたいが、受け入れてくれるところがない | 10. 体調が悪いため |
| 11. その他 | |

問22 学齢期(小・中・高校など)の方におたずねします。放課後は主にどのように過ごしていますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------------|-----------------|----------|
| 1. 特別支援学校はまっこふれあいスクール | 2. 放課後等デイサービス | |
| 3. 放課後キッズクラブ | 4. 放課後児童クラブ | |
| 5. こども食堂等こどもの居場所 | 6. 部活・サークル活動に参加 | 7. 塾・習い事 |
| 8. 友人と遊ぶ | 9. 自宅で過ごす | 10. その他 |

問23 あなたは福祉特別乗車券をどのくらい利用していますか。(○は1つだけ)

- | | | | | |
|---------|-----------|-----------|---------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に1~2回 | 3. 月に1~2回 | 4. 年に数回 | 5. 利用していない |
|---------|-----------|-----------|---------|------------|

きんじよ ひと よ か
近所の人とおつきあいや余暇についておたずねします

とい げんざい きんじよ ひと きんご
問24 現在、あなたは近所の人とどのようなおつきあいをしていますか。また、今後、できればどのようにおつきあいしていきたいと思っていますか。(○は現在と今後の欄にそれぞれにいくつでも)

| | | げんざい 現在 | きんご 今後 |
|---|--|------------|-----------|
| 1 | あいさつ ていど 挨拶をする程度 | | |
| 2 | ときどきはなし 時々話をする | | |
| 3 | たが いえ ほうもん お互いの家を訪問する | | |
| 4 | そうだん ぐち き 相談や愚痴を聞いてもらう | | |
| 5 | こどもかい じちかい ちょうないかい ちいき かつどう いっしょ 子供会や自治会・町内会など地域の活動を一緒にする | | |
| 6 | まつ ぼうさいくんれん ちいき さんか 祭りや防災訓練などの地域のイベントに参加する | | |
| 7 | ちいき しゅみ いっしょ かつどう 地域の趣味やスポーツのサークルと一緒に活動す | | |
| 8 | た その他 | | |
| 9 | とく 特につきあいはない | | |

とい じゆうじかん よかじかん す きんご
問25 あなたは自由時間や余暇時間をどのように過ごしていますか。また、今後、できればどのように過ごしたいですか。(○は現在と今後の欄にそれぞれにいくつでも)

| | | げんざい 現在 | きんご 今後 |
|----|---|------------|-----------|
| 1 | か もの い 買い物に行く | | |
| 2 | えいが びじゅつてん としょかん かんせん い 映画やコンサート、美術展、図書館、スポーツ観戦に行く | | |
| 3 | どうぶつえん すいぞくかん ゆうえんち い 動物園、水族館、遊園地などに行く | | |
| 4 | なら ごと べんきょう 習い事や勉強をしている | | |
| 5 | しゅみ 趣味の集まりに行く | | |
| 6 | しょうがいふくし じぎょうしょ おこな ぎょうじ さんか 障害福祉の事業所で行っている行事に参加している | | |
| 7 | しょうがいしゃ あつ だんたい かつどう さんか 障害者が集まる団体の活動に参加している | | |
| 8 | ががいしょく 外食に行く | | |
| 9 | ゆうじんたく ほうもん 友人宅を訪問する | | |
| 10 | さんぽ 散歩に行く | | |
| 11 | うんどう 運動する | | |
| 12 | りょこう 旅行に行く | | |
| 13 | いえ す 家で過ごす | | |
| 14 | どうが しちよう 動画などのインターネットの視聴 | | |
| 15 | えすえぬす じょう こうりゅう SNSなど、インターネットのオンライン上での交流 | | |
| 16 | た その他 | | |

とい
問25-1 あなたは、運動をどこでしていますか。(〇はいくつでも)

1. 横浜ラポール、ラポール上大岡
2. 各区のスポーツセンター
3. 各区の地区センター
4. 民間のジムなど
5. 公園・学校
6. その他
7. 運動はしていない

とい
問25-2 今後、学校や職場以外での活動に参加するにはどのようなことが必要ですか。
(〇はいくつでも)

1. 内容に興味があること
2. 活動の場が近いこと
3. 介助があること
4. 送迎サービスがあること
5. 障害に対して配慮があること
6. インターネットの接続環境
7. その他

就労の状況についておたずねします

とい
問26 あなたは、現在働いていますか。(〇はいくつでも)

1. 会社員(常勤)
2. 公務員(常勤)
3. 自営業
4. パート・アルバイト
5. 就労継続支援A型事業所
6. 就労継続支援B型事業所
7. 地域活動支援センター(作業所)
8. 就労移行支援・生活介護などの福祉サービス事業所
9. 家事・介護・育児
10. 働いていない
11. その他

とい
問26で1番から8番までに回答した方にうかがいます。

とい
問26-1 自分の障害のことを職場に伝えていますか。(〇は1つだけ)

1. 伝えている
2. 伝えていない

とい
問26-2 仕事上で困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

1. 仕事がむずかしい
2. 仕事がやさしすぎる
3. 休むと収入がない
4. 休みが少ない
5. 休みが多すぎる
6. 障害について理解をしてもらえない
7. 仕事場までの通勤が大変
8. 仕事場の建物や設備に配慮が足りない
9. 仕事場や仕事について相談するところがない
10. 仕事場でのコミュニケーションがうまくとれない
11. 障害がない人と比べて仕事の内容や昇進などに差がある
12. その他
13. 困っていることはない

とい こんご しゅうろういこう
問26-3 今後の就労意向についておたずねします。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 今後も今の仕事を続けたい | 2. 違う仕事に変わりたい |
| 3. 仕事をやめたい | 4. どちらとも言えない |

とい いま しごと ちんぎん きゅうりょう こうちん
問26-4 今の仕事の賃金・給料・工賃についておたずねします。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|------------------|----------|
| 1. 十分満足している | 2. 十分ではないが満足している | 3. 不満である |
|-------------|------------------|----------|

とい かん はたら
問26-5 あなたが感じる働きがいについておたずねします。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 好きなことにお金を使える | 2. 働くことが楽しい |
| 3. 貯金ができる | 4. 自分の成長につながっている |
| 5. 社会の役に立っている | 6. 自立した生活が送れる |
| 7. 仲間ができて楽しい | 8. 家族の生活を支えられる |
| 9. その他 | 10. 特にない |

とい かじ かいご いくじ はたら かいとう かつ
問26で「8.家事・介護・育児」「9.働いていない」と回答した方にうかがいます。

とい か こ はたら
問26-6 あなたは過去に働いていたことがありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 働いていたことがある | 2. 働いていたことはない |
|---------------|---------------|

とい はたら りゆう なん
問26-7 働いていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 働くところがないため | 2. 通勤が困難なため |
| 3. 自分に合う仕事がないため | 4. 自信がないため |
| 5. 体調が悪いため | 6. 高齢のため |
| 7. 家族などの反対があるため | 8. 働きたくない |
| 9. 未就学又は就学中のため | 10. その他 |

とい こんご しゅうろうきぼう
問26-8 今後の就労希望についておたずねします。(○は1つだけ)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 週5日間、1日7時間くらい働きたい |
| 2. 短い時間や少ない日数で働きたい |
| 3. 就労移行支援や職業訓練校などで訓練などをしてから働きたい |
| 4. 就労継続A型や就労継続B型を利用し、支援を受けながら仕事をしたい |
| 5. その他. |

問27 全ての方におたずねします。仕事について、仕事を続けるために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 仕事に関して身近な支援者に相談できること
2. 仕事に関して専門に相談できる場所
3. 自分の強みや弱みを一緒に考えたり、どんなことに適性があるかの相談
4. 自分がすぐに就労できるかどうかの相談、どんな選択肢があるかの相談
5. 就労の訓練ができる場所(作業の内容やどこにあるか)の紹介、見学調整
6. 自分の希望に合った就労の訓練ができる施設が近くにあること
7. 実際の職場がわかる見学や1日体験、インターンなどの実習の機会
8. 履歴書の確認や面接の同行など求職活動の支援
9. 働いている障害者の求職や就職の体験談を聞く機会
10. 障害者を雇用する会社の話を聞く機会
11. 自分の希望の職種や条件に合った職業紹介
12. 職場での仕事内容や人間関係などを相談できる職場の担当者
13. 仕事にまつわる生活の課題の相談ができる場所
14. 働いている障害者同士の交流の場
15. 定期的に職場に訪問してくれて相談に乗ってくれる職場定着支援

医療と健康についておたずねします

問28 あなたは現在医療機関にかかっていますか。(〇は1つだけ)

- | | | | |
|-----------|-------------|-----------|------------|
| 1. 通院している | 2. 往診を受けている | 3. 入院している | 4. かかっていない |
|-----------|-------------|-----------|------------|

問29 あなたは、障害を専門に診察してくれる主治医の他に、風邪をひいた時などに診察を受ける近くのクリニックなどへ受診していますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-----------|------------------|------------|
| 1. 受診している | 2. 受診したいが、受診できない | 3. 受診していない |
|-----------|------------------|------------|

問30 あなたは、障害を専門に診察してくれる主治医の他に、歯や口の健康のことで診察を受けるために近くの歯科クリニックへ受診していますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-----------|------------------|------------|
| 1. 受診している | 2. 受診したいが、受診できない | 3. 受診していない |
|-----------|------------------|------------|

31 病院での困りごとは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 障害特性に応じたコミュニケーション手段を用意してもらえない(例えば、筆談をしてくれないなど)
2. 障害を理由に受診を断られる
3. 障害特性を理解してもらえない
4. 話をきちんと聞いてもらえない
5. 待合室での居場所がない、または、待合室に居づらい
6. 障害を理由に診察の順番を後回しにされる
7. 治療の説明がよくわからない
8. 移動する手段がない等の理由で、病院に行くことができない
9. 特に困ったことはない

問32 あなたの健康・医療について、必要だと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 薬の管理
2. 栄養面での管理・指導
3. 口腔ケア
4. 訪問看護や往診など、在宅医療の利用
5. 自分の障害・病気について、相談できる場所
6. 自分の体調について、相談できる場所
7. 定期的な健康診断
8. 適度な運動
9. 十分な睡眠と休養
10. 特に何も無い

※1年以上、病院で過ごしている方にうかがいます。

問33 病院での生活が長くなっている理由はどのようなものですか。(〇は1つだけ)

1. 治療の継続が必要
2. 帰る家がない
3. 退院したあと、施設やグループホームでの暮らしを考えているが、空きがない
4. 退院したいが協力してくれる人がいない
5. 退院に向けた環境は整っているが、退院後の生活が不安
6. 情報が少ないため、退院するイメージがわからない
7. わからない

問34 災害時への備えとして、どんなことをしていますか。(〇はいくつでも)

1. 自分の避難先(地域防災拠点など)を確認している
2. 災害時の水や食糧を準備している
3. 障害状況により必要な装具・補装具・薬・酸素ボンベなどを準備している
4. 在宅医療機器の予備電源や予備バッテリーを準備している
5. 家族や支援してくれる人と、災害時の対応について、話をしている
6. 防災訓練などに参加している
7. 地域の人に事情を伝えている(要援護者名簿等への記載 など)
8. 地域防災拠点では避難生活が難しい方が、福祉避難所に移動する必要があることを確認している
9. 特に何もしていない

問35 災害に備えていても、不安に思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 避難所で周りの人や知らない人とうまく過ごせるか
2. 避難所の設備が障害に配慮されている(バリアフリーになっている)か
3. 避難所の人が自分の障害を理解してくれるか
4. 避難指示などの重要な情報がきちんと障害者にも入ってくるか
5. 避難所までたどり着けるか
6. 停電で在宅医療機器が使えなくなるのではないか
7. 風水害に対する対処方法がわからない
8. 避難所がわからない
9. 避難を支援してくれる人がいない
10. その他

問36 横浜市の障害福祉の取組についてご意見等がありましたら、ご自由にご記入ください。

きょうりやく
ご協力ありがとうございました。